

## 縄文時代の食べ物

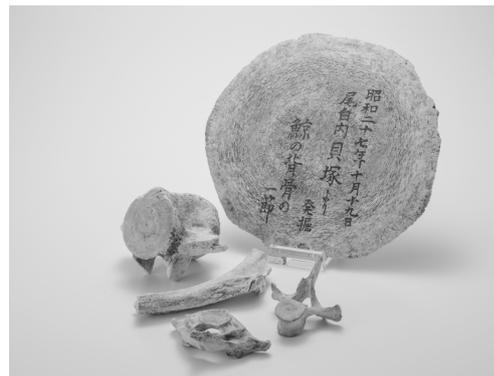
縄文時代は狩猟や漁労、採集を中心とした定住生活を営んでいた時代で、最近の研究では自分たちで植物を育てていたことも明らかになりつつあります。町内の遺跡でも動物の骨や炭化した種実が出土することがあり、当時の人々が食べていたものを推測できます。今回は、この地で暮らしていた人々が何を食べていたかをご紹介します。

陸上では狩りに出てウサギやシカ、ヒグマなど動物の肉を食べていました。鷲ノ木遺跡や鷲ノ木4遺跡では、北海道に生息していないイノシシの骨も出土していて、海を越えた交流で食料を得ることがあったのかもしれませんが。

尾白内貝塚では、クジラやアシカなどの海獣類の骨、マグロやヒラメ、サケなどの魚の骨、ウバガイなど貝殻が出土しています。海からは漁に出たり、浜に打ちあがった動物を食べていたと考えられ、豊かな内浦湾の恵みは縄文時代の人々も活用していたようです。

木の実はクリやクルミ、ドングリなどを採って食べていました。森川貝塚などでは炭化したクリの種実が出土しており、鷲ノ木遺跡等の土を分析するとクリやドングリ花粉が検出されています。あく抜きが必要な食材もありますが、土器で煮炊きをして食べていたことでしょう。

遺跡から出土している資料を見てみると8,000年前から始まる人々の生活はとだえることなく脈々と今に繋がっており、森町が自然豊かで住みよい場所であることを示しているのかもしれない。



尾白内貝塚から出土した動物の骨



## 図書館からのお知らせ

本の検索・開館日の情報はこちら ▶▶ <https://www.lib-finder.net/morimati.library/>



### ◆図書館休館について

特別図書整理のため下記の日程で休館いたします。

**休館期間 6月16日(月)～6月23日(月)**

なお、期間中は本の貸出・所蔵照会・レファレンスなど、すべてのサービスが利用できません。

※本の返却は図書館入り口にあるブックポストをご利用ください。

大変ご不便をおかけしますが、ご理解とご協力をいただきますようお願いいたします。

### ◆森町図書館利用者カードについて

パソコンやスマホで本の検索・予約ができる図書館検索システム導入に伴い、「森町図書館利用者カード」が新しくなりました。

新しいカードは年1回の更新が無く、ずっと使い続けるカードですので大切に保管してください。



## ◆お菓子のおはなし会◆

4月からシールカードを始めました！おはなし会に参加してシールを集めよう

読み手：もりのそらさん

6月8日(日) 10時～

◆今月の夜間図書館 6月11日(水)・25日(水)  
(第2・第4水曜日/19時まで)

◆移動図書配本日 6月12日(木)  
◆問い合わせ先/森町図書館 ☎②5515